

令和3年勝浦町マラソン議会（ひな会議）会議録第3日目

1 招集年月日 令和3年3月4日

1 招集場所 勝浦町議会議場，大会議室

1 開閉日時及び宣告

開議 3月4日 午前9時28分 議長 美馬友子

散会 3月4日 午後5時02分 議長 美馬友子

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番	花房勝一	2番	相原喜久男
3番	瀬戸直一	4番	仙才守
5番	美馬友子	6番	麻植秀樹
7番	松田貴志	8番	籾公一
9番	国清一治	10番	井出美智子

○欠席議員（0名）

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長	野上武典	副町長	山田徹
教育長	市川公雄	政策監	大久保彰
総務防災課長	中瀬弘晴	税務課長	藤井小百合
福祉課長	木村美枝	農業振興課長	河野稔彦
教育委員会事務局長	石木正昭		

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長 松本博文

1 議事日程（第3号）

開議宣言

日程第1 諸般の報告

日程第2 議案第28号 令和2年度勝浦町一般会計補正予算（第11号）について

日程第3 議案第19号 令和3年度勝浦町一般会計予算について

- 日程第 4 議案第20号 令和 3 年度勝浦町国民健康保険特別会計予算について
- 日程第 5 議案第21号 令和 3 年度勝浦町簡易水道事業特別会計予算について
- 日程第 6 議案第22号 令和 3 年度勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計予算について
- 日程第 7 議案第23号 令和 3 年度勝浦町農業集落排水事業特別会計予算について
- 日程第 8 議案第24号 令和 3 年度勝浦町介護保険特別会計予算について
- 日程第 9 議案第25号 令和 3 年度勝浦町後期高齢者医療特別会計予算について
- 日程第10 議案第26号 令和 3 年度勝浦町病院事業特別会計予算について
- 日程第11 議案第27号 令和 3 年度勝浦町物産販売特別会計予算について

1 本日の会議に付した事件

日程第 1 から日程第11まで (第 3 号)

1 会議の経過

別紙のとおり

~~~~~

午前9時28分 開議

○議長（美馬友子君） 皆さんおはようございます。

昨夜から道の駅のライトアップとか、ひな祭りも明るくなって、夜の町も勝浦町は明るくなりました。令和3年度の予算また2年度の末の予算で明るい町にしていきたいと思います。

それでは、ただいまから令和3年勝浦町マラソン議会ひな会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ配付のとおりでございます。

~~~~~

○議長（美馬友子君） 日程第1，諸般の報告を議題といたします。

法第121条第1項の規定により、説明者として出席を求めたのは野上町長，山田副町長，市川教育長，大久保政策監，中瀬総務防災課長ほか関係各課長でございます。

以上で諸般の報告を終わります。

~~~~~

○議長（美馬友子君） 次に，日程第2，議案第28号，令和2年度勝浦町一般会計補正予算（第11号）についてを議題といたします。

これより第一読会を開きます。

町長から本件の趣旨説明を求めます。

野上町長。

○町長（野上武典君） 皆さんおはようございます。

議案第28号の提案理由の説明をさせていただきます。

コロナウイルス対策ワクチンの関連の予算でございます。議案第28号は，令和2年度勝浦町一般会計補正予算（第11号）についてであります。歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ100万円を追加し，歳入歳出予算の総額を50億2,365万円とするものでございます。

以上，詳細につきましては，担当課長から説明をいたさせますので，ご審議いただき，ご決議賜りますようお願い申し上げまして，提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（美馬友子君） 町長の説明が終了いたしました。

続いて，議案第28号について，木村福祉課長から詳細説明を求めます。

木村福祉課長。

○福祉課長（木村美枝君） おはようございます。よろしく申し上げます。

それでは、令和2年度勝浦町一般会計補正予算（第11号）について詳細説明をさせていただきます。

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業でございます。科目は、歳入14の2の2新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金100万円、歳出4の1の1、予防接種等事業費100万円でございます。概要でございますが、国が構築中の新システムワクチン接種記録システムへのデータ取り込みに係る予算接種台帳システム、健康管理システムの改修費として国から改修費用が必要な各自治体へ一律100万円が追加助成されるものでございます。

国は、このシステムを使い、接種会場において毎日登録することを想定しており、接種歴が更新されることで、引っ越し等により2回の接種を異なる自治体で受ける必要がある場合や接種券を紛失した場合などの利便性の向上を目的としております。このシステムは、事前に接種記録データベースに町が保有する健康管理システムからマイナンバー等のデータをCSVファイルで出力し、取り込んでおく必要がありますが、既存の健康管理システムではCSVファイルで出力することができないため、システム改修を行うものでございます。新しいシステムを使用し、接種日当日に会場において接種者等のデータ入力作業を行い、接種券記載のOCRラインまたはバーコードとワクチンのロットナンバー、マイナンバーをひも付けで接種記録データベースに記録がされます。3月中旬にマニュアル等が配布され、国が4万台のタブレットを調達し、接種機関等に配布される予定となっております。入力に関しましては、医療機関または市町村と今のところ予定がでございます。

以上でございます。ご審議どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（美馬友子君） 以上で詳細説明は終了いたしました。

これより詳細質疑を行います。

議案第28号について質疑のある議員は発言をお願いします。

国清議員。

○9番（国清一治君） ちょっと議長、小休願います。

○議長（美馬友子君） 小休します。

午前9時34分 休憩

午前9時50分 再開

○議長（美馬友子君） それでは、再開いたします。

議案の番号については訂正があるかも分かりませんが、今ちょっと調べる途中なんです、それでご了承、よろしくお願ひしたいと思いますが、いかがでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（美馬友子君） よろしくお願ひします。

それでは、福祉課長のほうから追加提案の説明、そしてまた先議についての説明をよろしくお願ひします。

○福祉課長（木村美枝君） すいません。それでは、今回の追加提案になった理由について申し上げます。

今回、国が調査した結果、ワクチン接種記録システムを構築するに当たりまして、自治体が保有する健康管理システム等の改修が必要であるということが分かりまして、2月27日、連絡時間を見ますと夜中の2時28分になっております。取り急いだ連絡だったと、この時間からも読み取れます。今回、この4月に高齢者分のワクチンが配布され始めて、それに間に合うように国のほうも急いで準備を進めていると思われまます。今回このような追加の形を執らさせていただきました。この作業を4月に入りましても繰越しを行えるという連絡もいただいておりますので、提案させていただきました。どうぞよろしくお願ひいたします。

すいません。これ、国のほうも急いであるということなので、一日でも早くお願ひをしたいということでございます。よろしくお願ひします。

○議長（美馬友子君） それでは、皆様のほうから質疑をよろしくお願ひします。

相原議員。

○2番（相原喜久男君） CSVファイルで健康管理システムの町民のデータを取り込んでおく必要があるということで、それを国のほうの新システムへ取り込んでおく、期限はもう急いであるということなんですけど、この健康管理システムに全町民のCSVデータ、マイナンバーと一応全部、現状網羅されてるんでしょうか。

○議長（美馬友子君） 木村福祉課長。

○福祉課長（木村美枝君） 健康管理システムのほうにはマイナンバーの情報は入っ

ておりません。

○2番（相原喜久男君） 追加で。

いわゆる住基ネットの対象の住民のデータを単純に渡すだけのことなんですか。マイナンバーは連動されてない、昨日17.何%というような話でしたんで、普及率が。

○議長（美馬友子君） カードはな。

○2番（相原喜久男君） カードは。一応対象者の住基化、そのあたりのデータをCSVで出しておけばいいんじゃないか、詳細よく分かりませんが。そういったデータを例えば私、対象者がそのデータで国に渡して、1回目のワクチン終わったら、端末でスイッチ押してくれて、しましたと、こういう取組の仕方をしたいというイメージでよろしいのでしょうか。

○議長（美馬友子君） 木村福祉課長。

○福祉課長（木村美枝君） もともと、このワクチン接種記録システムというところに、今回のマイナンバーを取り込んだ台帳をもともとそのシステムに入れておく必要がございます。そのシステム改修を今回するんですが、それともう一つ、この接種会場で自分が打ったときに、毎日その打ちましたというデータを入力します。それと事前に入れたシステムとを合わせて、この方がもう接種完了しましたというものをシステムに残していくということです。

○議長（美馬友子君） ほかにありませんか。

ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（美馬友子君） 私から、大事なことはロット番号とか入力せないかんのは分かっとんやけど、その入力に医療機関または市町村であるじゃないですか。医療機関というたら医療事務でもええってことですか。

木村福祉課長。

○福祉課長（木村美枝君） その辺あたりも今の予定でございまして、入力に医療機関または市町村という名目になっております。

○議長（美馬友子君） それは始まってからの業務分けでええとは思いますが、将来はどこかの病院から始まったって、今日も新聞に載ってますけど、マイナンバーカ

ードで保険証として使用できるというんには、これはもう関係がないんですか。健康管理システムとかに入っていくんではないん、保険証は。それはまた別なんですか。

別だろうとは思うんやけど、そんなんに関連しとんでもないん、100万円やけん、ないわな。将来は、それがもう来年度というか、3年度から始まるんでしょ。また、それもシステム改修せなあかんのだろうな。これはまだ連絡がないっちゅうことやね。

福祉課長、どうぞ。

○福祉課長（木村美枝君） 今の現在のところでは、そのような改修についての連絡は来ておりません。今後そういうふうなことが、急なことなので、国のほうも分かったことをしているのではないかと思います、すいません。

○議長（美馬友子君） 分かりました。当初予算にも、そのナンバーカードが保険証として使えるっていうんは、自治体はせんでええん、病院がしたらええんですか、あれは。

3年から保険証として使うって、保険証も使えるけど、マイナンバーカードで受付するとかというようになってくると思うんですけど、それはまた違うことで質問しよんやけど、ごめんよ。

木村福祉課長。

○福祉課長（木村美枝君） すいません。ちょっとマイナンバーカードのところなんですけど、今回住民さんが接種するに当たりまして、当日にマイナンバーを提示するところはありません。今回のコロナワクチンで身分証明書っていうものが必要というところなんですけど、それが顔写真が入っているものとか、そういう提示ではなくって、保険証であったりとかで大丈夫ですというところですよ。

○議長（美馬友子君） 身分証明書でええんですか、マイナンバーのカードなり、紙の番号を持っていく必要がないのに、番号はやっぱり自治体がしっかり把握しとるけんいけるということですか。

○福祉課長（木村美枝君） そのとおりです、はい。

○議長（美馬友子君） ほかにありませんか。

ほかに質疑はありませんか。

第一読会終わってもいけます。

(「なし」の声あり)

○議長(美馬友子君) では、以上で詳細質疑を終了いたします。

お諮りいたします。

議案第28号を第二読会に付することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(美馬友子君) 異議ありませんので、本件は第二読会に付することに決定いたします。

これより第二読会を開きます。

第二読会における議員間の自由討議を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(美馬友子君) 異議なしと認めます。

それでは、これより総括質疑を行います。

議案第28号について質疑のある議員は、発言をお願いいたします。

質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(美馬友子君) 質疑なしと認めます。

以上で総括質疑を終了いたします。

お諮りします。

本件を第三読会に付することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(美馬友子君) 異議ありませんので、本件は第三読会に付することと決定いたします。

これより第三読会を開きます。

討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(美馬友子君) 討論なしと認めます。

これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。



本件を議案のとおり決定することに賛成の方はご起立願います。

(賛成者起立)

○議長（美馬友子君） 賛成者多数と認めます。したがって、議案第28号、令和2年度勝浦町一般会計補正予算（第11号）については原案のとおり可決されました。

議事の都合により、休憩いたします。

午前10時02分 休憩

午前10時20分 再開

○議長（美馬友子君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

議案第19号から議案第27号について詳細説明を求めます。

初めに、教育委員会関係について詳細説明を求めます。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） では、皆様改めましておはようございます。

では、教育委員会から令和3年度一般会計当初予算について説明をさせていただきます。着座にて説明させていただきます。

まず初めにですが、ただいま策定中の総合計画に基づきまして、令和3年度事業、特に説明が必要と考えています5つの事業につきまして説明をいたします。

1つ目でございます。総合計画の基本目標、次世代を担う人づくり、ふるさと教育の推進としまして、地域プロジェクトマネージャーの配置、恐竜月間の取組及びその他恐竜関係の取組を行います。

お手元、6ページが表示されているかと思えます。

まず、この地域プロジェクトマネージャーということで説明させていただきます。

この制度ですが、総務省が令和3年度から新たに創設する制度でございます。制度の導入の背景でございますが、地域公共団体が重要プロジェクトを実施する際には、外部の専門人材、地域、行政、民間などが連携して取り組むことが不可欠とされておりますが、そうした関係者間を橋渡ししつつプロジェクトをマネジメントできるブリッジ人材、こちらが現状不足しているというところから、市町村がそうした人材を地域プロジェクトマネージャーとして任用する際の地方財政措置を新たに創設するものでございます。

財政措置でございますが、1市町村当たり1人650万円を上限としまして、特別交

付税の財政措置があると聞いております。

こちらの制度ですが、人物像としまして、地域の実情の理解、専門的な知識、仕事経験を通じた人脈、受入団体及び地域との信頼関係等を着眼点に、例えば地域おこし協力隊のOB、OGや地域と関係の深い専門家等が本制度で考えられているものでございます。

教育委員会としましては、恐竜についての知識、知見を持たれた方に地域プロジェクトマネージャー業務を委託し、学術的な面はもちろんのこと、まちおこしにもつなげていきたいと考えております。予算額として700万円を計上しております。

続きまして、恐竜月間の取組ですが、令和3年度も令和2年度に引き続きまして、学校の夏休みとなります8月に実施したいと考えております。関係するテーマの講演会等、昨年実施したものを基本に検討しておりますが、前回からの変更点としまして、前回はメインとなる展示物を徳島県立博物館からお借りしておりましたが、今回は、につぼん恐竜協議会に加入したことによる、他自治体から展示物をお借りするというので予定しており、その関係予算を計上させていただいております。

恐竜関係でございますが、このほかににつぼん恐竜協議会において実施する「子ども恐竜化石サミットinむかわ」への参加、こちら児童、また子供さんを人選してということになると思いますが、そちらの関係予算も計上しております。今まで説明させていただいた恐竜関係で大筋1,200万円の事業費となっております。

2つ目でございますが、学校教育関係の充実としまして、ICT支援員の配置を予定しております。令和3年度から児童・生徒1人に1台のタブレット端末が配備され、運用が始まります。当初の5か年をかけての整備からおおよそ1年とちょっとなるんですけど、整備をかけたということでかなり短縮しての整備でございました。そういったところもありまして、今後、運用のほうもかなり確認事項というか、そういうところが考えられます。そうした状況も含めまして、ICT授業計画の作成支援、ICT機器の準備、操作支援、研修支援等が主な業務内容と考えておりますICT支援員を配置し、スムーズな運用に結びつけていきたいと考えております。63万4,000円を計上しております。

3つ目でございますが、人権教育の推進としまして、町人権、郡人権での各事業や町人権講演会の開催などに取り組みます。令和2年度におきましては、関係事業がコ

コロナの影響で相次いで中止となりましたが、令和3年度におきましては、コロナ対策をしっかりと行いながら、可能な取組を行ってまいりたいと考えております。人権啓発推進費で216万5,000円、人権啓発活動地方委託事業費としまして45万6,000円を計上しております。

4つ目でございます。文化・芸術・スポーツの振興のうち、まず文化・芸術の振興のため、文化祭、芸能大会、阿波人形浄瑠璃芝居フェスティバルの開催費用を計上しております。

一方のスポーツ振興でございますが、スポーツ振興のため町民体育大会から名称を変更して開催しますみんなの運動会開催費用としまして280万円。また、体育施設の整備関係としまして、生比奈小学校ナイター更新工事費用1,122万円、町民体育館のトイレ洋式化工事に181万6,000円、星谷運動公園の看板修繕代としまして317万2,000円程度を計上しております。

ここまで計画期間が令和3年度からとなっております町総合計画に基づく事業の説明とさせていただきます。

ここからは、ここまで説明させていただいた事業以外で主なものを説明させていただきます。かいつまんでということで説明をさせていただきます。

奨学資金、入学資金貸付金、阿南市方面通学バス運行支援の補助金についてでございますが、こちらのほうは令和2年度と同額を計上しております。

この3ページから5ページになります。

こちらのほうですが、令和2年度と比較しまして、実は学校配当予算と教育委員会事務局の執行予算、こちらの区分を明確化するため、4ページが表示されていると思いますが、例えば生比奈小学校費、横手小学校費と予算事業の組替え等の見直しを行っております。そういったところでいうと、前年予算額というか、前年度の比較はちょっと若干変則となっておりますが、ご理解いただければと思います。

その中でございますが、こちら3ページでは、学校のタブレットに導入されますソフトウェアの使用料となります。いわゆるライセンス料また幼稚園利用者を対象とした施設型給付費、こちらのほうを計上しております。また、要保護、準要保護の関係予算をこちらのほうで計上しております。

続きまして、4ページが表示されていると思います。

こちらのほうでは、前年と同額となりますが、通学輸送スクールバスの運行委託料また小学校の備品購入費、こちらのほうが57万8,000円の増額ということで予算計上をしております。

続きまして、5ページでございます。

こちらのほうですが、中学校体育館の非構造部材耐震化工事費用としまして2,400万円を計上しております。ちなみに、中学校ですが、令和3年度10月22日に県下の中学校の音楽大会、県内の中学校の音楽の先生、軒並みにお集まりいただく機会がございます。それまでに工事を仕上げるということで考えております。

次に、6ページが表示されておると思いますが、外国語指導助手配置事業の関係予算、こちらのほうで計上でしております。

続いて、7ページ表示できると思います。

こちら金額は少ないのですが、来る4月16日に実施予定のオリンピック聖火リレーの関係予算また町民体育館の指定管理委託料を計上しております。

なお、教育集会所についてでございますが、令和2年度に町の避難所に指定されたということから、今までなかなか修繕のほう予算つけてませんでした。必要な修繕を行うということで修繕費のほうを計上しております。

続きまして、8ページ表示できてるかと思えます。

こちらのほうでは、図書館、運動公園の管理、運営費用を計上しております。

最終9ページとなります。

こちらでは、給食関係の費用を計上しております。給食関係ですが、工事請負費につきましては、現在のところ令和3年度において必要と考えられる工事はございませんが、その一方ということになります。その下、例えば食材を蒸す機械となります。コンビオーブンでありますとか、備品関係がおおむね老朽化等によりまして不具合を生じております。その関係費用ということで計上しております。

また、ちょっとこれ表せてませんが、10の4の印刷製本費の関係になります。こちらにつきまして、実は令和2年度まで作成しておりました食育カレンダーの作成を、令和3年度においては見送ることいたしました。この食育カレンダーですが、過去を遡って、いつからしてるのかなということを確認させていただきましたが、確認できる範囲で、少なくとも平成20年度から12年間作成してきたということになります。ち

よっと一定期間作成してきたことと、あと財源が全部一般財源ということもありまして、今回の結論と至っております。

しかしながら、食育につきましては、総合計画の学校教育関係の充実の中にも位置づけるなど、重要なものと認識しておりますので、教育委員会としましては、費用がかかるんで、ちょっと言葉どうなんかなと思うんですけど、広報紙でありますとか、ホームページによる啓発など、方法を変えて引き続き取り組んでまいりたいと考えております。

以上、ちょっと走り走りでしたが、教育委員会から令和3年度一般会計当初予算についての説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

○議長（美馬友子君） 以上で教育委員会関連の詳細説明が終了いたしました。

議事の都合により、休憩といたします。

午前10時35分 休憩

午後1時29分 再開

○議長（美馬友子君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

福祉課関係について詳細を求めます。

木村福祉課長。

○福祉課長（木村美枝君） すいません。予算の前に一言なんですけど、朝ほどは福祉課の追加議案を十分な説明のないままにも、皆様をお願いをしましたこと、大変ご迷惑おかけしました。無事議決いただきましたので、今後、作業のほうを抜かりなく進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

座って失礼します。

それでは、福祉課の令和3年度の一般会計当初予算の説明をさせていただきます。

まず、現在策定を行っております総合計画の基本目標に基づいた新規計画や新規事業また拡充事業などについて重要事項のほうを少し説明させていただきます。

総合計画の基本目標1の次世代を担う人づくりのところでは、福祉課におきましては、婚活事業を入れております。K-F r i e n d sに委託をしておりました婚活事業なんですけど、婚活イベントの参加者は町外の参加者というのがほとんどでございます。町内の独身会のチームには結びついていなかったというところで、今回見直しを行いまして、個人向けのマリッサとくしまマッチング登録事業補助というのを行い

ます。出会いの場の提供など、結婚に関する支援を行ってまいります。事業費としては40万円を計上しております。また、K-F r i e n d sには結婚相談事業のみを残す予定としております。事業費は5万円です。

移住・定住というところで、この婚活を担当課として入れたんですけれども、まずは定住に向けて出会いの場の提供というところで結婚に結びついていただき、また子育てのほうにもつなげていきたい。少子化のほうにもつなげていきたいなと思い、そのような事業をまた金額のほうでも考えていきたいと思っております。

次に、基本目標4の地域力の高いまちづくりでは、地域福祉の推進としまして、権利擁護促進事業というのを行う予定としております。とくしま絆ネットに高齢者や障害者の権利擁護に関するアドバイザーといたしまして、助言や具体的な支援事業を委託し、誰もが自分らしく安心して暮らせることができるような福祉の充実を図ってまいります。事業費は18万9,400円を計上しております。

また、高齢者福祉の推進では、介護予防や日常生活支援の推進を行います。今年度、I P A Tのほうを使いまして、楽しく認知症予防を目指す講座を行う予定としております。各地区でまずは行っていただき、介護予防の認知症予防に役立てたいと思っております。そしてまた、高齢者の方にもI P A Tに慣れていただき、その後自宅で趣味などにも囲碁とか将棋、またお料理なんかも、そんなI P A Tで検索をしてできるようになればというところも目指したいと思っております。将来には、高齢者の見守りへとつなげたいという、構想はいろいろと考えておりますが、まずは各地区で講座に参加していただけるように取り組んでいきたいと考えております。こちらポスト・ウェブというところに委託をしていきたいと考えております。事業費は26万4,000円を計上しております。

それと、子育て支援の推進では妊産婦訪問事業、助産師による訪問事業、産前産後を考えております。出産日から予定日までの切れ目のない支援を行い、安心して出産、子育てができる支援体制を構築します。事業費としまして59万5,000円、乳房ケアも含んでおります。

それから、子育て交流センターを利用するに当たりまして、駐車場の台数が少なかったり、また沼江の神社の駐車場をお借りしていたりしたんですけれども、小さなお子様を連れて大きな荷物、また雨が降りますと中道が滑ったりしておりました。そう

いうところから、安心して子育て交流センターを使っていたきたいというところで、令和3年度駐車場の整備を行います。駐車場の台数を確保いたしまして利便性を図り、多くの方の利用につなげていきたいと考えております。

また、園庭に乳児用の遊具を設置し、親子の触れ合う場の環境を整えていきたいと思っております。事業費としまして、設計委託料が103万4,000円、工事請負費が850万円、賃借料としまして年間12万円を予定しております。

それから、障害者福祉におきましては、手をつなぐ育成会の活動を福祉センターで行っていましたが、それを令和3年度子育て交流センターに場所を移動しまして、子供さんが過ごしやすい場所の提供で、保護者の方も安心して交流、相談ができる場の確保を行います。また、相談には専門性のある方の参加も予定しております。

総合計画に合わせた主要な事業は、簡単ですが、それぐらいです。

その他の主な新規事業では、保健衛生費のほうでは新型コロナウイルスワクチン接種事業住民接種委託料を計上しております。

それから、骨髄等移植ドナー、こちらの支援事業補助金も19万円計上しております。こちら県内全ての市町村が令和3年度からの事業開始となります。骨髄等の移植が進んでいないことから、ドナーとドナーの勤務先に対し助成金を支給いたします。

それから、子育て支援事業では、放課後児童クラブ利用料の軽減事業の拡大を行います。対象者の拡大を図ってまいります。

○8番（鄧 公一君） 説明が。

○4番（仙才 守君） いや、一応今は総合計画の。全体を言っただけだろ。

○福祉課長（木村美枝君） はい、そうです。

○4番（仙才 守君） それは資料も、今後はつくってほしいと。

○福祉課長（木村美枝君） あっ、これのね。はい、分かりました。

○4番（仙才 守君） ほかの課もそうやけどね。そこを前からつくってもらい、要求しとったと思うんやけどね。

○福祉課長（木村美枝君） はい、分かりました。

○4番（仙才 守君） はい、今取りあえずはしょうがない。

○福祉課長（木村美枝君） それと、もう一つ見直しの事業では、社会福祉協議会の活動補助金、再雇用の方の賃金の見直しを行っております。

すいません。それでは、お手元の資料のほうに沿って説明をいたします。

2 ページ目から行きます。

3 の 1 の 1 社会福祉費1,663万3,000円でございます。主なものといたしまして、12委託料, 320, 先ほど申しました結婚支援事業委託料5万円, K-F r i e n d s に委託する分でございます。324権利擁護支援委託料37万円, うち権利擁護支援アドバイザーの委託料が18万9,400円となっております。

13使用料, 2 借上料29万3,000円。これは令和2年度中止となりました追悼式での祭壇等を借上げ, 今開催時期については遺族会とも相談を進めております。

18負担金, 288マッチング会員登録料補助金40万円。これは, 先ほど申しましたマリッサとくしまマッチング会員登録料の全額補助を行い, 出会いの場の提供の拡充を行い, 出会いの機会を多くし, 結婚支援へとつなげてまいります。

301社会福祉協議会活動補助金1,449万5,000円でございます。体制は4人体制で変わりませんが, 2人の再雇用の勤務となっております。

次に, 民生委員活動でございます。300民生委員児童委員協議会活動補助金117万円。こちら, 町単独の補助金でございます。高齢者の見守り, 声かけ, また保育園, はぐくみ, 学童などの訪問, それから今年度はサルビア作業所などにも訪問をいたしまして, 作業のお手伝いなどをし, 大変喜んでいただけたという報告をいただいております。

次に, 3 の 1 の 2 障害者福祉費472万4,000円でございます。10の2 消耗費9万5,000円ですが, これは昨年度中止となりましたパラリンピックの採火式を8月13日に実施予定としております。それから, 19の15身体障害者福祉年金100万円。対象者は200人でございます。

次に, 40007重度心身障害者医療1,877万円です。内訳といたしまして19の12重度医療費1,824万円でございます。障害者手帳1級, 2級に該当する方の医療費の助成を行っております。受給者は160人でございます。

次に, 障害認定審査会共同設置でございます, 342万7,000円。こちら上勝, 佐那河内, 勝浦で共同設置で行っております。令和3年度開催予定8回を予定しております。主なものとしまして, 2 の 3 会計年度任用職員給料178万1,000円を計上しております。



すいません， 6 ページです。

次に， 40011地域生活支援事業1,200万6,000円でございます。内訳としまして， 12の294地域活動支援センター事業委託料160万円。こちらサルビア作業所の補助員の方の賃金でございます。運営は社協のほうへ委託をしております。295地域生活支援事業委託料240万円。こちらは， 障害手帳を持っている方の外出する際の移動を支援するもので， こちらも社協に委託をしております。利用としましては， 月に40回程度あります。非課税の方は無料ですが， 課税の方は自己負担， 1時間150円となっております。18の306地域活動支援センター運営補助金380万円。こちらはサルビア作業所で地域で生活している障害者の方の自立した生活を支援する通所施設サルビア作業所で， こちらの運営を社協のほうで委託をして行っております。補助金は， サルビア職員さんの給与等でございます。19の18障害者自立支援給付費339万7,000円。給付費には移動支援事業の個別型また日常生活の用具ストマなどがございます。ストマの利用が少し増えておりまして， 25人程度でございます。

次に， 40013障害者総合支援法給付事業 1 億1,728万4,000円です。19の18障害者自立支援給付費 1 億1,713万1,000円。こちら介護給付費， 障害の方の介護給付費， 居宅介護， 生活介護， 施設入所， 就労等の支援などがございます。

次に， 40014障害児の通所支援事業1,183万円です。内訳としまして， 19の24障害児通所支援事業費1,178万1,000円， 子供の通所事業などがございます。

次に， 40031障害者医療費2,061万6,000円。内訳としまして， 19の18障害児自立支援給付費2,059万円です。こちら更正医療費， 透析の方が主でございます。

8 ページに行きます。

次に， 3 の 1 の 3 老人福祉費になります。介護保険事業 1 億4,506万円， 内訳といたしまして27の 5 介護給付費繰出金 1 億3,229万1,000円。主なものといたしまして， 介護給付費繰出金 1 億1,405万1,000円， 事務費繰出金1,139万3,000円， 介護予防事業繰出金305万8,000円， 包括的支援事業繰出金378万9,000円， 13の低所得者保険料軽減繰出金1,246万9,000円となっております。

次に40017在宅支援事業1,844万8,000円， 内訳といたしまして12の299食の自立支援事業委託料676万5,000円。主なものといたしまして， 配食の委託料で1食当たり600円で計算し7,000食の420万円が主な事業でございます。自己負担分につきまして

は、資料のほうをご覧ください。

次に、350在宅生活継続支援事業671万円、こちらお泊まりデイでございます。18の360福祉移送事業補助金85万円、お買い物福ちゃん号、社協へ委託をしております。19の26高齢者移動支援助成金288万円、こちらタクシーチケットの助成金で、利用者は218名ほどとなっております。

次に、40018シルバー人材センターの運営事業です。18の308シルバー人材センター運営事業費補助金380万円となっております。

次に、40019老人クラブ事業でございます。18の309老人クラブ活動費事業補助金103万円、1団体と14老人クラブへの補助金です。地区別の健康のためのスポーツ活動また社会奉仕活動など自主的な活動に使っていただいております。

次に、40021敬老理念普及事業、内訳といたしまして、18の311敬老会活動補助金127万2,000円、こちら75歳以上の人口で1人1,000円の活動費となっております。会員間の親睦などを図っています。今年度コロナで中止となった老人会がほとんどなのですが、タオルとか品物、お赤飯を配った地区またクオカードを配った地区、それぞれ地区によって工夫をしていただいております。19の13敬老年金610万5,000円でございます。

次に、40022老人保護措置事業でございます。19の27養護老人ホームの入所措置費1,134万6,000円でございます。現在、勝浦町では2名の方の措置入所がございます。

次に、3の1の6、40026勝浦会館運営費475万1,000円です。主なものといたしまして、2の3会計年度任用職員の給料178万1,000円、こちら館長1名でございます。

次に、3の1の7、40027住民福祉センター費551万2,000円でございます。主なものといたしまして10の7修繕費27万1,000円、こちら福祉センターのエレベーターが年に1回そして月の1回の点検を行っており、その点検の中で不都合が起きました、3年度にその修繕をさせていただきます。

12の307住民福祉センター施設管理委託料、指定管理者、1管理委託料349万3,000円でございます。福祉センターの管理人の分でございます。

次に、13ページ、3の2の1児童福祉総務費になります。

40030保育等促進事業2億2,745万2,000円、主な内訳で307地域子育て支援拠点事業委託料827万円、民間保育園で行っております親子の交流の場コアラ組の事業ござ

います。18の287, こちら, すいません, 先ほど申しておりませんでした, 新規事業になります。未来の保育士選択促進事業費補助金38万3,000円, こちら県独自の事業になりまして, 県内の指定保育養成施設の学生さんをアルバイトとして雇用するもので, 早い段階から現場を知ってもらうということなどで, 就職の意欲を高めて保育現場へのスムーズな就職につなげるということを目的に, 県の事業で令和3年度から始まります。県と町と2分の1の補助でございます。

289新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金225万円, こちら引き続きコロナ感染防止対策を両保育園で行ってまいります。補助事業でございます。

316保育所運営費負担金1億8,548万4,000円で, こちらの運営費はゼロ歳児1人当たり1か月に係るお金が21万円, 4歳児になりますと1人当たり6万円という, そのような単価で計算をされているものでございます。

次に, 318障害児保育事業補助金265万円, こちら障害者手帳を持っている方また特別児童扶養手当に該当する方の児童などの保育に当たる加配の保育士の配置でございます。326保育所運営費補助金841万5,000円, こちらの補助対象事業は3つほどございまして, 1つは災害時の対応メニューの決定, それから入所途中から予約希望している児童さんを円滑に受けるために, 年度当初から保育士を配置するもの, また復職への補助金, この3つの事業で成り立っております。330体調不良児型病児・病後児保育事業補助金894万4,000円, こちらは保健的な対応を図る事業で看護師の配置を両保育園に配置しております。825待機児童対策補助金246万円, こちら保育士の雇用環境の安定を図り, 待機児童を発生させないことを目的に, 保育士にひな手当をつけております。

15ページになります。

3の2の2子育て支援事業, 放課後児童健全育成事業1,681万3,000円, 12の309放課後児童健全育成事業委託料1,549万5,000円, そして事業を拡大いたします265放課後児童クラブ利用料軽減事業補助金51万8,000円でございます。

17ページになります。

40035子育て総合支援事業1,720万5,000円, こちら, 先ほどの子育て交流センターの駐車場の件です。12の3測量設計委託料103万4,000円, 子育て交流センター駐車場の測量設計の委託料でございます。306子育て交流センター指定管理委託料226万

6,000円, 14の1工事請負費850万円, 交流センターの駐車場の整備を行います。それから, 18の338出産祝い金制度交付金140万円でございます。

次に, 3の2の3子どもはぐくみ医療費でございます。19の11子どもはぐくみ医療費1,719万円でございます。

22ページになります。

4の1の1保健衛生費になります。40038予防接種費4,150万1,000円でございます。内訳といたしまして, 2の3会計年度任用職員の給料218万7,000円, 保健師の会計年度任用職員の募集をかけております。それから, 12の25システム改修委託料111万円, こちらロタウイルスが定期接種になったこと等による改修が必要になったためでございます。313予防接種等委託料3,627万8,000円, うち新型コロナワクチン接種費用が2,232万540円で, 全町民を見込んでおります。それと, 子供と高齢者予防接種, インフルエンザ, 肺炎球菌, 風疹などをこちらで見えております。

次に, 40056保健衛生費377万5,000円, 18の322救急医療病院輪番制負担金298万3,000円。こちらは休日, 夜間の診療時間を複数の救急告示医療機関で当番制で行っております。勝浦町は阿南医療センターと原田病院に交付をしております。

それから, すみません, 誤字がございます。40062, 一番下の事業です。骨髄等移植ドナーの事業です。移植のところが間違っておりますので, 訂正させていただきます。

18の286骨髄等移植ドナー支援事業補助金19万円でございます。

次に, 4の1の2, 40044健康増進事業費1,275万3,000円。内訳といたしまして, 2の3会計年度任用職員給料60万4,000円。こちら栄養士の雇用でございまして, 税務課との折半で, 福祉課は3か月分のお給料を見ております。

12の315健康診査等委託料927万2,000円。こちら各種がん検診の委託料でございます。

次に, 4の1の3母子衛生になります。647万5,000円でございます。主なものとしたしまして, 10の311医師会健診等委託料469万8,000円。小児科医等の健診の委託料になります。

以上が福祉課関連の令和3年度の当初予算の説明となります。

介護も続いて。

○議長（美馬友子君） はい。

○福祉課長（木村美枝君） では続きまして、令和3年度勝浦町介護保険特別会計予算の説明をさせていただきます。

2 ページ目から行きます。

1の1の1、41000介護一般管理、本年度予算額538万3,000円。内訳の主なものとしまして、12の25システム改修委託料306万1,000円。こちら令和3年度介護保険制度改正に対応作業が必要でございます。

次に、1、3、1、41005介護認定審査会663万5,000円。こちら上勝、佐那河内、勝浦の3町村で共同設置を行っております。主な内訳でございます、1の82介護認定審査会委員報酬200万2,000円。こちらは2グループで委員数は10名で行っております。

2の3会計年度任用職員給料178万1,000円でございます。

次に、1の3の2、41006介護認定調査440万1,000円。主なものとしまして、11の4手数料247万1,000円。こちらは介護認定を受けるために必要な主治医に意見書料がかかっております。12の344指定居宅支援事業者委託料168万4,000円、認定調査を勝寿会と青陽会のほうに委託をしております。

次に、2の1の1、41010介護サービス給付、予算額8億2,814万5,000円。主なものとしまして、18の342居宅介護サービス給付3億1,772万3,000円。こちら通所介護、デイサービス、短期入所生活介護などがございます。343施設介護サービス給付費3億2,192万2,000円、介護老人福祉施設喜楽苑などの利用でございます。

2の1の3、41012介護高額給付2,277万9,000円、18の353高額介護サービス等費1,997万9,000円となっております。

2の1の4、41013介護特定入所者サービス、予算額6,064万5,000円。主なものは、18の355特定入所者介護サービス費6,026万7,000円となっております。

9 ページ、4の2の1、41028一般介護予防事業1,063万円。主なもので12の352介護予防普及啓発事業886万5,000円。こちら福祉まつり事業また介護予防事業みかんの里の利用の事業費でございます。

次に、4、3、1、41017介護包括支援1,993万円、主なもので12の347包括的継続的ケアマネジメント支援事業費1,645万円でございます。包括支援センターの委託料

等でございます。348任意的事業，こちら配食サービスでございます。330万7,000円となっております。

次に，4の4の3認知症総合支援事業43万円。すいません，こちら総合事業のほうでちょっと抜けておりました。高齢者福祉のところで行います認知症総合支援事業43万円，12の1事務委託料33万円，こちら脳わくわく・若返りトレーニング講座というのを令和3年度から実施することとしております。

走り走りでございますが，以上で令和3年度介護保険特別会計当初予算の説明を終わらせていただきます。よろしくお願ひします。

○議長（美馬友子君） 以上で福祉課関連の説明は終了いたしました。

○福祉課長（木村美枝君） すみません。福祉課から，遅くなりましたが，担当の柴田のほうも出席させていただいております。よろしくお願ひします。

○議長（美馬友子君） それでは，休憩中に質疑をしたいと思ひます。

午後2時02分 休憩

午後3時15分 再開

○議長（美馬友子君） それでは，休憩前に引き続き会議を開きます。

税務課関係について詳細説明を求めます。

藤井税務課長，お願ひします。

○税務課長（藤井小百合君） それでは，税務課の令和3年度当初予算について説明をさせていただきます。

令和3年度も引き続き適正な課税と徴収を行うとともに，コロナ禍における生活困窮者に対しては，制度を活用した減免等の配慮に努めてまいりたいと思ひます。また，令和3年度から高齢者を対象とした保険事業を後期広域連合からの委託事業として行ひます。高齢者の健康寿命の延伸，社会保障費の伸びを抑制するために，高齢者一人一人に対応したきめ細かな保健事業を行ひます。成果といたしましては，血压未治療者，治療中断者等の割合の減少を図ります。効果といたしましては，新規等患者数の減少，脳血管疾患患者数の減少を目標としておひます。

それでは，資料を基に一般会計から順に説明をいたします。

歳入につきましては，税収の推移をグラフにしておひます。

まず，現年度町民税でございますが，1億6,549万9,000円でございます。前年度比

5%，850万円の減額でございます。コロナ禍における事業所得の減収及び給与所得者数の減少などを見込んでおります。

次に、滞納繰越し分町民税243万2,000円でございます。調定見込額704万円で、徴収見込み率34.5%を想定しております。

次に、現年度法人町民税1,589万6,000円でございます。現在の町内の法人数は135件でございます。コロナ禍における企業の減収等を見込んでおります。

次、滞納繰越し分の法人町民税で5万5,000円でございます。調定見込額27万5,000円に対し、徴収見込み率20%を想定しております。

次に、現年度分固定資産税でございますが、2億227万7,000円でございます。令和3年度は3年に一度の評価替えの年になります。家屋の評価替えによる減及び令和3年度にはコロナ関係で中小事業者等に対する事業用家屋及び償却資産に対する減免措置などがあり、前年度より2,319万2,000円減額としております。

滞納繰越し分固定資産税318万5,000円でございます。調定見込額910万円、徴収見込み率35%を想定しております。

現年度分国有資産等所在等交付金につきましては1,099万9,000円でございます。棚野ダムの土地、家屋償却資産に対する交付金がございます。

次、軽自動車税、環境性能割213万6,000円でございます。軽自動車の燃費性能等に  
応じて軽自動車の取得時に課税するもので、県が徴収し、町へ納付されます。現年度分、種別割につきましては2,392万8,000円でございます。おおむね前年と同じの金額  
でございます。滞納繰越し分軽自動車税、こちらは令和2年度課税分の滞納見込み分  
23万7,000円で、徴収見込み率30%、7万1,000円でございます。

町たばこ税につきましては3,647万4,000円。

鉦産税223万3,000円を計上しております。

旧法による滞納繰越し分軽自動車税、滞納見込額49万9,000円、徴収見込み率30%  
で14万9,000円としております。

次に、歳出でございます。

100万円以上のものについて説明させていただきます。

賦課徴収費の通信運搬費1,252万5,000円は、地方税電子申告支援サービスの年間使用料1年分と全システム、クラウド使用料の5月からの11か月分でございます。

次の電算保守業務委託料293万2,000円は、税システムのサポート料及び固定資産関係の法務局連携システムサーバーの機種保守料の1年分、住民税連携システム用機器の保守1か月分でございます。

次のシステム改修委託料113万6,000円は、令和5年1月から始まります軽自動車ワノンストップサービスにおける軽自動車税関係の電子化対応に向けてのシステム改修でございます。軽自動車税関係の電子化に対応することにより、車検時の納税情報がデータ化されますので、納税証明書の添付が不用となるため、住民サービスの向上が図られると思われま。

次のシステム使用料106万7,000円は、税情報システム1か月分及び固定資産関係の法務局連携ソフトの年間使用料でございます。

還付金150万円は、法人町民税関係100万円、個人住民税等50万円を見込んでおります。

国保会計繰出金でございますが、3,273万2,000円でございます。国保基盤安定及び出産育児一時金などの繰出金の分でございます。

後期高齢者医療費の事務負担金533万8,000円は、後期広域連合への事務負担金でございます。

療養給付費負担金は1億381万9,000円でございます。この療養給付費は、概算での納付になりますので、翌年度に精算することとなります。

後期高齢者医療特別会計事務負担金150万5,000円、保険基盤安定繰出金3,302万5,000円でございます。

次に、国民健康保険特別会計予算を説明いたします。

現年度一般被保険者医療分でございますが、6,451万2,000円でございます。被保険者の年間平均1,200人、1人当たり5万6,000円、調定額6,720万円の徴収率96%で見込んでおります。

次の現年度分一般被保険者後期高齢者支援分1,912万3,000円でございます。同じく被保険者数は1,200人、1人当たり平均6万6,600円で調定額1,992万円、徴収率96%で見込んでおります。

次の一般被保険者介護納付金763万8,000円でございます。こちらの被保険者数は365人、1人当たり2万1,800円で調定額795万7,000円、徴収率96%で見込んでおりま



す。

滞納繰越し分の一般被保険者医療分171万2,000円でございます。滞納見込額685万円、徴収率25%で見込んでおります。

一般被保険者、後期高齢者支援分50万2,000円でございます。滞納見込み分201万円、徴収率25%で見込んでおります。

次の一般被保険者介護納付金34万円、滞納見込額136万円、徴収率25%で見込んでおります。

次に、歳出につきましてご説明いたします。

一般管理費の給料でございますが、会計年度任用職員給与として7か月分105万円を計上しています。

次の手数料でございますが、各種手数料245万円、国保連合会への支払い分でございます。

次の連合会負担金130万4,000円、こちらも国保連合会への支払い分でございます。

次の一般被保険者療養費3億7,038万8,000円でございます。一般被保険者療養費592万7,000円でございます。はり・灸、補装具等に対する県費でございます。

次の支払審査手数料でございます、230万円。医療機関からの診療報酬支払明細書を審査するための手数料で国保連合会へ支払うものでございます。

一般被保険者高額療養費でございます、5,661万円でございます。

出産育児諸費210万円でございます。5件で計上をしております。

一般被保険者医療給付費納付金、県への納付金でございます、1億922万9,000円でございます。同じく県への納付金で一般被保険者後期高齢者支援金分3,468万4,000円でございます。同じく県への納付金、介護納付金985万8,000円でございます。

疾病予防費の成人病検診委託料、こちらは脳ドックの費用のうち、国保が補助する金額でございます。3年度は脳ドック30名で計上しております。特定健康診査等事業費、会計年度任用職員の給料181万1,000円。こちらは管理栄養士の4月から12月までの9か月分を国保会計から支出いたします。業務につきましては、栄養指導です。福祉課で保健師と連携して事業を行います。

特定健康診査等事業費の次の検査委託料309万8,000円でございます。エコー検査、ブドウ糖負荷試験、ヤング健診等の委託料でございます。特定健診等負担金475万

7,000円、こちらは特定健診の費用でございます。

一般被保険者保険税還付金100万円でございます。過年度分につきましての保険料が減額になった場合に還付いたします。遡って資格喪失や所得申告により所得割が減額となった場合が想定されます。

被保険者納付金等交付金、償還金100万円でございます。

直営診療施設勘定繰出金で勝浦病院事業特別会計への繰出金6,381万6,000円。本年度は、保健事業分と施設整備でレントゲンの機器分、あと新築工事関係ということでございます。

次に、後期高齢者医療特別会計の予算について説明をいたします。

歳入でございますが、特別徴収分の保険料4,514万6,000円、普通徴収分の現年度分2,555万1,000円、普通徴収分の過年度分30万円を計上しております。

歳出でございますが、広域連合納付金で広域連合保険料等1億422万2,000円でございます。町が徴収した保険料に保険基盤安定繰入金を加算した金額を後期高齢者医療広域連合に払い込むこととなります。

次の他会計繰出金、一般会計への繰出金638万2,000円と、その下の高齢者保険事業会計年度任用職員給料241万5,000円は、最初に説明をいたしました高齢者の保険事業と介護予防の一体的な実施に関する経費でございます。事業の企画、調整及び地域の健康問題の把握を担当する保健師の人件費を一般会計へ繰り出します。地域へ出向いて保健事業に当たる会計年度任用職員の給料関係は、後期会計から支出することといたしております。

以上でございます。よろしく願いいたします。

○議長（美馬友子君） 以上で税務課関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩いたします。

午後3時33分 休憩

午後4時01分 再開

○議長（美馬友子君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

農業振興課関係について詳細説明を求めます。

河野農業振興課長。

○農業振興課長（河野稔彦君） それでは、農業振興課分の事業説明をさせていただきます。

きますので、よろしくお願いいたします。

まず初めに、当初予算関連の令和3年度事業としまして、総合計画に基づきましての大まかなところのご説明をさせていただけたらと思います。

まず、1点目ですけれども、基本目標にあります住みたい、住み続けたいまちづくり、これの中で3番目の項目で効果的な土地利用の推進という項目がございます。この中で農振課のほうで上げますのが地籍調査事業の推進ということで、今現状としまして20%程度の進捗状況でありますけれども、5年間で40%に持っていきたいとしております。予算の中では、令和3年度から一般社団法人かつうら国土と未来振興協議会に2項委託で委託することによりまして早く、面積的に2.8平方キロメートルの目標といたしまして、調査を今後進めてまいります。この計画で順調に進みますと、今後20年度の調査の完了を目指すといたしております。

今年度の当初予算の事業費でございますけれども、当初予算では7,430万円でありまして、先般の補正で繰越額を含めて4,050万円を繰越しをさせていただきまして、トータル1億1,480万円の経費で令和3年度業務委託を進めていく予定といたしております。

それから、2点目としまして、基本目標の3にあります個性と魅力あふれるまちづくりといたしまして、その中で1つ目に勝浦ブランド、勝浦の推進という項目がございます。この中で上げておりますのがオレンジファクトリーの利用をした商品化を取り上げております。それから、もう一点、関西方面におけます勝浦熟成みかんの取扱店舗数を増やしていきたいという目標を掲げております。

関連事業としましては、オレンジファクトリー関連になりますけれども、6次産業化の、これ詳細は後ほど具体的にしたいと思いますけれども、6次産業化事業といたしまして全体の事業費としまして500万円余りを見込んでおります。その中で管理委託料としまして343万円を見込んでおりまして、この委託料の中に人材育成、商品開発に向けてのイベント料といたしまして35万円を含んでの委託料といたしております。

それから、もう一つ、熟成みかんの売り込みとPRでございますけれども、昨年度に引き続きまして、関西市場への販売戦略展開事業を継続して実施をしてみたいと考えております。令和3年度につきましては駅構内、今年につきましては3駅、大

阪それから新大阪、天王寺などいたしておりましたけれども、今度はちょっと別の駅になりますけれども、駅構内におきまして大型広告ポスターを掲示いたしますとともに、大手量販店におきますPR販売を継続して実施をしております。

この広告につきましては、令和4年2月頃、熟成みかんの出荷が始まる頃に合わせて2時間程度大々的な大きなポスターを掲示をいたしまして、宣伝に努めてまいりたいと思います。この事業費でありますけれども、ポスターの制作費を含めて350万円を見込んでおります。

それから、この基本目標の2つ目に農業の振興という項目で、農振課のほうといたしましては、目標に掲げてますのが高糖系の温州みかんの新植、改植、補植の苗木の数量を大々的にバックアップをさせていただくということと、それから認定農業者数を増やしていくということ、それから集積計画に基づく集積面積を増やしていくという目標を掲げております。具体的な予算といたしましては、これは継続になりますけれども、町単事業費による苗木の補助につきましては、継続して実施してまいりたいと思っております。これも後ほど詳細のところでご説明をいたしたいと思っております。

町単事業といたしましては、メニュー替えといいますか、これまで1,900万円の事業費を予算計上しておりましたけれども、1,650万円といたしまして、この単独事業としましては減っただけですけれども、この販売戦略との兼ね合いもございまして、総合的には減らしておらないんですけれども、そういうちょっと予算のメニュー替えといいますか、そういうふうなところを、後ほどまたご説明をいたしたいと思っております。

それから、3つ目としましては林業の振興ということで、森林の環境譲与税を活用いたしまして、今現在徳島東部・吉野川流域森林管理システム推進協議会という組織に属してまして、今、意向調査、新しい管理システムによります民家の意向調査を進めておりますけれども、これに基づきまして3年度からこの協議会に委託をいたしまして、森林の境界の明確化事業と合わせまして、できたところから森林整備、間伐を実施をどんどん進めていくというふうに計画をいたしております。この明確化事業と間伐事業を合わせまして384万円という事業費を計上させていただいております。

今申しましたところが大まかな農業振興課の事業でございまして、あと個人の家の工事費等々は、後ほど中身で説明をいたしたいと思っております。

それでは、タブレットのほうで順次説明をさせていただきたいと思っております。

まず、5, 1, 1の農業委員会費でございますけれども、こちらにつきましては、昨年度と比較しまして減額になっているところを赤で示しております。農業委員会費につきましては、昨年活動費というのを大幅に取っておったんですけれども、委員の報酬とは別に活動実績に基づいての報酬、ここをちょっと、2年度の実績に基づいて大幅にちょっと減らしております。昨年は農地プランという各農家に入らせていただいて、大々的に予算も多めに取っておったんですけれども、今年度は集落に入るといふのはありませんので、減をいたしております。あとは例年並みの予算規模となっております。

続きまして、農業総務費、こちらにつきましては、まず農業総務費の上のほうですけれども、こちらは前年同様で県に対する負担金とか、そういったところでありますので、ここは省略させていただきます。

それから、その下のほうの人・農地プランの整備事業、こちらは次世代人材の投資資金といいまして、農家への資金であります。国の補助によります資金でありますけれども、こちらにも継続3名、新規2名を見込んでおりまして、昨年並みの予算規模といたしております。

続いて、5, 1, 3農業振興費であります。こちらにつきましては、総額では昨年度と比較しまして700万円ほど減となっております。この中で新しいところをご説明させていただきますと、まず10節の2消耗品費で、こちらでパイロット園地の管理用の草生植物栽培等とってございます。こちらに62万7,000円という、こちらの草生というのはヒメイワダレ草といいまして、いきいきファーマーズ、それから販売促進協議会でも一昨年に和歌山のほうに視察に行きまして、こういった取組がされておるといふのを実証的に、このパイロット園地の一部を使って試してみようかと考えております。その植物の種代といたしますか、そういう意味で組んでおります。

それから、その下のほうに参りまして、14節の1に工事請負費で80万円となっております。こちらにつきましては、石原農村公園に遊具を設置しておるんですけれども、こちらが老朽化しまして危険な状態になっております。これを撤去をするということで撤去費を見込んでございます。

それから、先ほど申しました町単事業の補助でありますけれども、こちらで昨年から企画で1,650万円と、昨年1,900万円の250万円減としておりますけれども、先ほ

ど言いましたように、この下の広告代、販売戦略のほうに事業を回しておりますので、若干単独費を減としております。これでいけるのかという面もあるかと思うんですけども、例年の実績で全部これまで続いて1,600万円ぐらいでこの町単事業はしておりますので、何とか間に合うかなというふうには考えております。

○町長（野上武典君） 河野課長，ちょっとこのまま説明しよったら，説明だけで5時が来てしまう。もっと手際ように。

○農業振興課長（河野稔彦君） 分かりました，はい。

あとは、この下の町単ブランド対策支援ということで、統一段ボールは本年度50円としておりましたけれども、3年度は15円に、元に戻す予定でございます。

その下に、地方創生関連の事業費で、先ほど申しましたこちらのほうが広告料それから広告デザイン、それからその下の町単で20万円というのがあります。こちらは収穫アルバイト募集の広告、無料相談所で主に取り組んでおるんですけども、こちらにちょっとてこ入れをさせていただこうかと考えております。

続きまして、5，1，4の水田利用、こちらについては昨年同様で予算規模は変わっておりません。省略させていただきます。

それから、畜産業費のほうも事業費は72万円というところで昨年同様の予算規模です。

その下の5，1，6日本型直接支払につきましても、昨年から若干下がっておりますけれども、こちらについては中山間それから多面的機能の面積の減というところで若干予算規模は少なくなっております。

それから、5，1，7，次のページになりますが、土地改良事業、これは畑総関連でございますけれども、こちらにつきましては改良区の補助金が上がっております。これにつきましては、今年最終になりますけれど、メーター交換で棚野地区、件数が多いということで事業費も増額になっております。

あと県営事業は、総事業費は若干下がってきてまいりますので、そのうちの20%負担が1,610万円と、総事業は8,000万円を予定をいたしております。

続きまして、婦人の家、5，1，8ですけれども、こちらに計上しておりますのが工事の設計委託料、こちらにつきましては解体の設計委託料でございます、130万円弱。

それから、廃棄物処理委託といたしまして、こちらは食品の各機械、加工施設に備わっている機器類の処分費です。工事請負費、こちら1,580万円余りとなっておりますけれども、これは解体費用を見込んでおります。

続きまして、5, 1, 9改善センターにつきましては、修繕費で若干変わっております。こちらにつきましては、ホールの照明器具それから高圧のコンデンサーが年数を経てまして、取替えということで修繕させていただきたいと、この分が若干増となっております。

それから、農業センター費につきましては、減となっておりますのは、去年は工事がちょっと絡んでおりました、窓の取替えといたしますか、その分がなくなりましたので減となっております。

続きまして、5, 1, 13の国土調査事業費、こちらにつきましては、先ほど申しましたように、調査委託業務料、12節の業務量の増というところが増えた要因でございます。

それから、6次産業化につきましては光熱費の53万7,000円。それから、管理委託の経費としまして343万円、こちらについては先ほど申しましたイベントの35万円を含めましての委託料といたしております。借り上げ料は、3件借りております県の施設の借り上げということで、県に支払う料金となっております。

続きまして、5, 2, 1の林業総務費、まず上の鳥獣対策事業につきましては、謝礼のほうも1,000万円ということで、捕獲の報奨金も同額といたしておりますので、予算規模はほぼ昨年同様でございます。

それから、林業総務費、こちらのほうが予算額に前年より増額となっておりますのが、先ほど申しました森林の明確化事業それから間伐事業、こちらについてこのシステム推進協議会にお願いをするといたしておりますので、この分増額といたしております。

最後になりますけれども、林業振興費につきましては、こちらは基金の積立てというところで、先ほど上の林道総務費のほうで間伐と明確化事業を進めていくという分がそちらに回っておりますので380万円少々の減額と、昨年比較では減額となっております。

ちょっとざっくりでございますけれども、農業振興課の当初予算につきましてはの説

明とさせていただきますけれども、詳細につきましては、ご質疑のほうでお受けいたしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○議長（美馬友子君） 以上で農業振興課関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩いたします。

午後4時22分 散会